

令和5年度 年間授業計画

都立田無工科高等学校

| 教科・科目 | 工業 実習 | | 単位数 | 4 |
|--|----------------------------------|------------------|--|------|
| 対象学年・組 | 3学年都市工学科 | 教科担任 | CA:池田・小栗・門馬・大嶺・竹石 | |
| 教科書 ・ 副教材 | 新版土木実習 土質試験の手引き 新版測量実習 新版土木実習 | | | |
| 1. 目標 土木構造物を具体的に設計する計算手順や考慮事項を一から学び、JISの規格や示方書を用いて適切に設計できる知識と技術を習得する。 | | | | |
| 2. 学習内容と学習上の留意点 | | | | |
| 学期 | 月 | 単 元 | 指導内容・指導目標 | 予定時数 |
| 1 学 期 | 4 | 土質試験、コンクリート試験、施工 | 土の含水比試験、液性限界試験、塑性限界試験、セメントの強さ試験、コンクリートのスランブ試験、圧縮強度試験、丁張りなどをおこなう。 | |
| | 5 | 土質試験、コンクリート試験、施工 | 土の含水比試験、液性限界試験、塑性限界試験、セメントの強さ試験、コンクリートのスランブ試験、圧縮強度試験、丁張りなどをおこなう。 | 12 |
| | 6 | 土質試験、コンクリート試験、施工 | 土の含水比試験、液性限界試験、塑性限界試験、セメントの強さ試験、コンクリートのスランブ試験、圧縮強度試験、丁張りなどをおこなう。 | 16 |
| | 7 | 土質試験、コンクリート試験、施工 | 土の含水比試験、液性限界試験、塑性限界試験、セメントの強さ試験、コンクリートのスランブ試験、圧縮強度試験、丁張りなどをおこなう。 | 8 |
| | 1学期授業時数計 | | | |
| 2 学 期 | 9 | 土質試験、コンクリート試験、施工 | 土の含水比試験、液性限界試験、塑性限界試験、セメントの強さ試験、コンクリートのスランブ試験、圧縮強度試験、丁張りなどをおこなう。 | 16 |
| | 10 | 土質試験、コンクリート試験、施工 | 土の含水比試験、液性限界試験、塑性限界試験、セメントの強さ試験、コンクリートのスランブ試験、圧縮強度試験、丁張りなどをおこなう。 | 16 |
| | 11 | 土質試験、コンクリート試験、施工 | 土の含水比試験、液性限界試験、塑性限界試験、セメントの強さ試験、コンクリートのスランブ試験、圧縮強度試験、丁張りなどをおこなう。 | 12 |
| | 12 | 土質試験、コンクリート試験、施工 | 土の含水比試験、液性限界試験、塑性限界試験、セメントの強さ試験、コンクリートのスランブ試験、圧縮強度試験、丁張りなどをおこなう。 | 12 |
| | 2学期授業時数計 | | | |
| 3 学 期 | 1 | まとめ | | 6 |
| | 2 | | | |
| | 3 | | | |
| | 3学期授業時数計 | | | |
| 年間授業時数合計 | | | | 98 |
| 3. 評価の観点・方法 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度、プリントやノートなど提出物について、授業の取り組みを評価する。 ・ 1、2学期は学習内容の理解度を7割、授業の取り組みを3割で成績をつける。 ・ 学年末は1、2学期の成績を踏まえて、総合的に4割以上で単位修得を認める。 | | | | |